

## 【冬期の温度検知時のご注意】

赤外線センサを利用した「表面温度計」は、体表面が外気温の影響を受けやすいため温度値が実際の体温よりも低く出る傾向があります。

その温度差は、ご利用環境や個々の測定対象者の違いで数値に大小の差が生じたり特定の対象者が他の人に比べて低く出るようなケースがあります。

特に外気温が低くなる冬期は、通常表示温度が低く出やすい時期になります。

それは、外気温の影響等で体表面自体の温度が低くなっていることを意味しており本測定機器の故障や不具合ではありません。

この場合の対策方法は、「温度補正（簡易校正）」機能（※機種による）の設定値を変更していただくことで、その影響を軽減できることもありますのでお試しください。

※各商品の具体的な設定方法等は、商品付属の取扱説明書の内容をご確認下さい。

<対象機種>

機 種	弊社取扱説明書記載箇所
サーモピッパ HJ-PIP/R2/2020	3.6 簡易校正モード<F3>（Body モード時）
サーモチェッカー HJ-CKR/R2	3.3 簡易校正モード<F-4>（Body モード時）
サーモスピーク HJ-QUIQ	P9 温度補正
サーモボイス HJ-VOICE	P10 周囲温度補正值（→5.2 アラーム温度設定）

ご不明な点等がある場合は、弊社 WEB サイトの「アフターサービス依頼フォーム」より、お気軽にお問合せ下さい。

随時、担当よりメールにてご返答をさせていただきます。

株式会社佐藤商事 アフターサービス依頼フォーム

<https://satosokuteiki.com/contact/form/afterservice/10>